

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2020年5月21日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	瀬戸市	代表者名	市長 伊藤 保徳
担当者部署	経営戦略部	連絡先電話番号	0561-88-2536
担当者役職	専門員兼係長	担当者氏名	岡田 克也
住所	489-8701 愛知県瀬戸市追分町64番地の1		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	廣川 聡美
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	これまでの実績・経験が豊富なため、オンライン会議において、委員の皆様が聞きやすい講演の進め方をアドバイスいただいた。また、短い準備期間の中でも、本市におけるICTの現状と課題を踏まえ、「ソサエティ5.0とスマート自治体」と題した講演資料をご用意いただいた。
アドバイザーへの要望事項	特にありません。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2020年5月18日	9時00分	10時00分		60
支援形態	支援・助言(オンライン)				

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	市職員、委託業者(企業)	5人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果	事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	
	社会が多様化するなか、税収や働き手の減少がもたらす課題に向けた取り組みを限られた資源で効率的に実施していくことが求められており、ICT(情報通信技術)とICTにより高度化したデータの収集・分析技術を、課題解決のためのツールとして積極的に活用していくことが重要となる。こうしたなか、本市においても持続可能な自治体運営に向けて、ICTを活用した施策を戦略的に推進するために、「瀬戸市ICT戦略推進プラン・官民データ活用推進計画」を策定することとした。	
	支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	
	「瀬戸市ICT戦略推進プラン・官民データ活用推進計画」策定に向けて、学識経験者、民間企業、NPO法人、市民代表者、行政で組織した「瀬戸市ICT戦略推進プラン検討委員会」の会議において、廣川様に国のICT政策の動向や、地域課題解決に向けたICTの活用をテーマにご講演及び委員の皆様との意見交換を行っていただく。	
	アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	
	令和2年3月27日に開催した「第1回瀬戸市ICT戦略推進プラン検討委員会」の協議内容を説明したうえで、廣川様と本市におけるICTの現状と課題を意見交換し、5月25日に開催する「第2回瀬戸市ICT戦略推進プラン検討委員会」の講演の進め方や講演資料作成の支援を受けた。	
	支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	
	本市におけるICTの現状と課題を踏まえ、廣川様に5月20日までに「ソサエティ5.0とスマート自治体」と題した講演資料(パワーポイント)をご用意していただき、瀬戸市ICT戦略推進プラン検討委員会の委員の皆様事前に資料を送付することができた。また、5月25日のオンライン会議のテストもすることができた。	
	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
	5月25日に開催する「第2回瀬戸市ICT戦略推進プラン検討委員会」の講演資料「ソサエティ5.0とスマート自治体」と題した講演資料(パワーポイント)をご用意いただいた。	
	改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	
	特にありません。	
	アンケートの内容と分析結果	
	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
	講演の事前打合せであるため。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する
事業の最終的な目指す姿	令和3年3月に「瀬戸市ICT戦略推進プラン・官民データ活用推進計画」策定・公表を目指しており、計画期間は令和3年4月～令和8年3月(5年間)を予定している。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

